

令和4年度 廃棄物焼却施設のダイオキシン類測定結果

令和4年8月から令和5年1月にかけて、稼働中の廃棄物焼却施設5施設（4事業所）の排ガス中のダイオキシン類濃度の測定を行いました。

その結果、全事業所とも規制基準に適合していました。

(単位：ng-TEQ/m³N)

事業者		測定日	測定結果	規制基準	
スリーエムジャパンイノベーション(株)		R4.8.10	0.011	10	
(株)エニックス	1号炉	R4.11.17	0.080	1	
	2号炉	R5.1.25	0.023	10	
三友プラントサービス(株)		P L 炉	R4.11.22	0.0085	10
(株)日環		2号炉	R4.12.28	0.020	10

<単語の説明>

ダイオキシン類 : ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーPCBの総称。

ng (ナノグラム) : 重さを表す単位。1ngは1gの10億分の1。

TEQ : 毒性等量のこと。様々な毒性のダイオキシン類を最も毒性が強い「2, 3, 7, 8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン」に換算した濃度のこと。
 なお、毒性等量の換算に使用する毒性等価係数(TEF)について、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則別表第3に規定されており、WHO-TEF(2006)を用いています。